



▲「エコノミクス甲子園」全国大会には地方大会・インターネット大会を勝ち抜いた44校88名が出場。プレゼンテーション発表と筆記試験を経て幅広い形式のクイズに挑む／左下。優勝後に大会スポンサーのマニュライフ生命保険株式会社 専務執行役員CDO 外池宏之氏、取締役代表執行役社長兼CEOブノワ・メスレ氏と一緒に撮影

九州の星

Star of Kyushu

| 91 |

頑張るあなたを
応援するコーナーです

「エコノミクス甲子園」で 佐世保北高校が見事優勝！



「第18回 エコノミクス甲子園
全国大会」
長崎県立佐世保北高等学校 優勝

大久保 優樹

OKUBO YUKI

Age 17
長崎県立佐世保北高等学校
3年生



田代 豊

TASHIRO YUTAKA

Age 17
長崎県立佐世保北高等学校
3年生



――大会の勉強は大変でしたか？

田代 大会の学習教材などを使いながら、1日1時間、金融経済の勉強を続けました。

――全国大会で優勝した感想をどうぞ。

大久保 勉強したことが結果につながり満足しています。全国から集まった多様で才能ある人たちと交流でき、大変貴重な経験になりました。

田代 優勝できて嬉しかったです。全国からきた仲間たちが、勝ったときには全力で喜び、負けた時には涙を流しながら悔しがる姿に心を揺さぶられ、自分も物事に全力で取り組む人でありたいと思いました。

(※) 探究学習……生徒自身が興味や関心を持つテーマを設定し、その問題を解決するために情報を収集・分析し、意見を交換しながら協働して学ぶ学習活動。2022年度から高校で「総合的な探究の時間」として本格的に導入。

「国際経済オリムピック」 日本代表団で出場！

「エコノミクス甲子園」の副賞で、二人は「国際経済オリムピック(IEO)」の出場権を選択。日本代表団の一員として、7月22日から8月1日まで約2週間にわたって香港で開催されたIEOに出場した。

「第18回全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 マニュライフ生命カップ 全国大会」が2月に東京で開催され、長崎県立佐世保北高等学校の大久保 優樹さんと田代 豊さんペアが優勝。今回、優勝したお二人にインタビューした。

――「エコノミクス甲子園」優勝おめでとうございます。出場のきっかけは？

大久保 高校2年時の探究学習(※)で地域学習をテーマに研究をしていたら、担当の黒崎先生から「『エコノミクス甲子園』の長崎大会があるから出てみたら？」と声を掛けられたのがきっかけです。友人の田代さんを誘って出場を決めました。



▲上下.「国際経済オリンピック」出場メンバー記念写真



▲上下.大会は高校生に金融経済の理解を深めてもらうために認定NPO法人金融知力普及協会が毎年開催。地方大会の長崎大会は十八親和銀行が主催



▲十八親和銀行 佐世保本店ビル懐霄館11階展望室にて「国際経済オリンピック」の壮行会を開催。左端から長崎県立佐世保北高等学校 藤原校長、大久保さん、田代さん、大串常務(十八親和銀行)、黒崎教諭



▲インタビュー後に高校正門前で撮影

—— I E O 出場で得たことは？

田代 金融経済の知識に加えて、大会は

全て英語で行われるので、使える英語力を身につける必要性を感じました。海外の人はコミュニケーションを大切にしていたので、自分ももっと積極的に話しかけて、人との関わりを大切にしようと思いました。

—— 受験勉強との両立は？

大久保 参加者は大会前から東京大学の青木教授や院生の皆さんにオンライン勉強会で経済学を教えていただきました。

I E O 出場で夏休みの2週間、受験勉強ができませんでしたが、I E O 出場は一生忘れることのない体験になりました。

—— I E O も終わり、今は受験勉強真っ只中ですね。今後の進路は？

田代 法学部を目指しています。法律や政治学も一緒に学んで、自分の視野をもっと広げたいです。

大久保 I E O で香港が抱える住宅不足という課題への対応策を問われる課題が出されましたが、経済だけでなく、政治的特性に配慮する必要がある、経済と政治の深い繋がりを認識しました。大学では経済学だけではなく、政治学も学びたいです。

—— 本日はありがとうございました。お二人の今後の活躍を楽しみにしています！